



HIRADO

FUKUOKA

NAGASAKI

KUMAMOTO

YAZAKI

KOSHI

あなたの
スロライフは
平戸にある。

長崎県平戸市Uターン応援パンフレット

I JSBEP MGF



あなたの田舎暮らしを応援します！



平戸市

I jsbep!Djuz



歴史とロマンの島「平戸」で あなただけのライフスタイルを 見つけてみませんか？

平戸市の人口と産業

総人口は、34,916人で、世帯数は12,857世帯、1世帯当たりの平均人員数は2.7人です。(平成22年国勢調査人口速報より)
就業者数は17,721人で、産業別に見ると、第3次産業の割合(58.8%)が最も高く、次いで第1次産業(23.1%)、第2次産業(18.1%)となっています。(平成17年国勢調査より)

【主要産業】農業・漁業・観光業

【特産物】平戸牛・イチゴ・アスパラガス・しいたけ・ヒラメ・アゴ(とびうお)

平戸市の気候

平戸市は周囲のほとんどが海に囲まれており、対馬暖流と季節風の影響を受け、海洋性の温暖な気候で、年平均気温は16.4℃前後で、年間平均降水量は約2,340mmです。

平戸市の地勢

平戸市は、長崎県の北西端に位置し、平戸島、生月島、大島、度島、高島の有人島、そして九州本土の田平と周辺の多数の島々で構成されています。平戸島は平戸大橋により田平と結ばれ、生月島は生月大橋により平戸島と結ばれています。なお、市街地から佐々ICまで約30分で到着し、高速道路に乗れば、長崎方面や福岡方面へも気軽に足を伸ばすことができます。また、佐世保市までは約40分の通勤圏内にあります。

「次世代エネルギーパーク」に 平戸市が認定されました

平成24年1月、経済産業省より「次世代エネルギーパーク」に平戸市が認定されました。本市は、海に囲まれ海からの季節風が直接吹きつけるため、風力発電に良好な条件を持っており、そのことから市内には6か所の風力発電施設があります。

また、ごみ燃焼熱を利用した余熱発電施設や太陽光発電パネルなども公共施設に設置しており、環境にやさしいまちづくりに取り組んでいます。



恵み・歴史・祈りの島「平戸」への定住を歓迎します

本市は、美しい自然環境や豊富な農水産資源に恵まれ、日本最初の国際貿易都市として発展し、江戸時代には「西の都」と呼ばれていました。

西洋文化の橋渡しとしてオランダやイギリスなど諸外国との交流をはじめ、

歴史を物語る建物や史跡が海に浮かぶ島々に今なお点在し、平戸市独自の景観・文化を生み出しています。

また、災害や犯罪も少ない安全・安心なまちであり、他自治体には見られないすばらしい魅力が平戸にはたくさんあります。

平戸でしか経験できないライフスタイル。平戸だからできるスローライフ。平戸で最高の人生を楽しんでみませんか。

平戸市はあなたの終の住み家としての「平戸暮らし」を心から歓迎いたします。

平戸市長 黒田 成彦



平戸市での田舎暮らしを
全力でサポートします！

平戸市で暮らすための



皆さまが安心して暮らせるように
さまざまな形で定住をサポートします。

【定住サポート編】

Q 市内には空き家がありますか？

平戸市役所企画課政策企画班にお問い合わせください。
定住促進対策として、平戸市内では「空き家調査」を行っており、不動産業者などと連携しながら市のホームページで空き家情報を公開しています。

○平戸市ホームページ

トップページ ⇒ 市からのお知らせ ⇒ 田舎暮らし（Uターン）情報 ⇒ 市内の空き家情報（Uターン者向け）

ワンストップ窓口実施中！

皆さまの定住に関する相談を平戸市役所企画課政策企画班で責任をもって対応させていただきます。住まいのことから就職のことなど、定住に関することは何でもお任せください。まずはお気軽にご相談を！

定住体験ツアーを実施中！



平戸市では、平戸について「見て・感じて・知る」ことができる定住希望者を対象とした「田舎暮らし体験ツアー」を実施しています。ツアーに関する情報など詳しくは企画課政策企画班までお問い合わせください。

【就活サポート編】



Q 平戸での仕事は？

平戸市での仕事には、農業・漁業のほか、サービス業などの職種もあります。ハローワークでは、とくに高齢者が多いこともあり、医療・福祉関係の仕事の求人が多いようです。なお、農業・漁業を始めるには、支援制度のほか、遊休地の紹介などワンストップ窓口でサポートさせていただきます。

○ハローワークの求人情報をホームページで紹介

平戸市から約20分の佐世保市江迎町にハローワークがありますので、そこで仕事を見つける方が多いです。なお、ハローワークの求人情報につきましては、平戸市のホームページでも公開しています。

○新規就業者（農業・漁業）を支援しています

■豊かな農山村づくり事業補助金

新規に就労した青年農業者及びUターン等による農林業への新規就労者が新規に農業技術習得の為に研修等に参加するための経費（1人3万円を限度）

■豊かな海づくり事業補助金

3年以上漁業に従事し、所属漁協の代表理事組合長の推薦を受けることを条件に補助しています。（事業に要する経費で1人50万円を限度）

求人情報はこちらから 検索

ハローワーク江迎の求人情報を市HPで公開しています！

○平戸市ホームページ

トップページ ⇒ 市民の便利帳 ⇒ はたらく ⇒ ハローワーク求人情報（※定期的に更新しています）

【安心・暮らし編】

Q 災害などはありますか？

平戸市の周辺には活断層が少なく地震は極めて少ない地域です。ただし、雨季には台風が来る恐れがありますが、近年は台風による甚大な被害は出ていませんので、安心して住むことができます。また、市ではデジタル同報系防災行政無線を整備しており、さまざまな防災に対する取り組みを行っています。

○防災メールによる情報発信

災害や火災、電気や水などのライフラインに関する緊急情報のほか、市役所からの行政情報などを登録者の携帯電話に配信しています。

○防災行政無線個別受信機を全世帯に整備中

台風や豪雨時などには、屋外の拡声子局（スピーカー）では聞こえない状況が考えられるため、防災などの緊急情報を自宅で聞くことができる「戸別受信機」を全世帯に無料で整備しています。



犯罪発生率 0.51%（県内13市中9位）

地震発生件数 0件（2007年～2011年中）

総出火件数 23件（平成23年度中）

交通事故発生率 0.27%（県内13市中9位）

台風襲来件数 0件（2007年～2011年中）

【健康・福祉編】



Q 平戸市の医療・福祉環境は？

平戸市では、市民のみなさん一人ひとりが心身ともに健康で、生き生きとした日常生活が送れる環境を目指し、医療や福祉サービスの充実に努めています。

○医療体制の充実

市内には、病院8か所（うち市立病院2か所）、診療所17か所（うち市立診療所2か所）あり、市民のみなさんが心身ともに健康な日常生活が送れるような医療の充実を図っています。また、近隣自治体とも連携した救急医療の体制構築を行っています。

○ワンコインまごころサービス事業

在宅の一人暮らしの高齢者の方が困っていることをワンコイン（500円）で依頼し、お住まいの地域で安心して生活できるよう支援します。また、高齢者の就業確保として、シルバー人材センターのPR事業として支援を行います。

介護保険料	月額4,683円（県内13市で最も低額）
病院	8か所（うち市立病院2か所）
診療所	17か所（うち市立診療所3か所）
歯科診療所	14か所
介護施設	18か所

【子育て支援編】



Q 子育てに対する支援や助成はありますか？

平戸市では、子育て家庭の経済的な支援や子育て環境整備のためにさまざまな支援や助成を行っています。主な支援制度や助成制度は次のとおりです。

○保育サービスの充実を図っています

市内の保育所では休日・延長・病後児保育といったさまざまな事業を展開し、保育サービスの展開を図っています。

○妊産婦の健康診査を助成しています

妊婦の無料健康診察券（14枚綴り）を配布し、健診費用の助成を行っています。

○育児用品の無料貸出（すくすく赤ちゃん事業）

子育て家庭の経済的な支援のため、育児用品【ベビーベッド・ベビースケール（体重計）・ベビーバス（おふろ）】を無料で貸し出しています。

▶市では、子育てを安心して行っていくために、子育てガイドブック「おひさま」、そして「こども救急ガイドブック」を発行しています。なお、このガイドブックは無料で、子育て中のご家庭に配布しています。



公立保育所	9か所（うちへき地保育所6か所）
私立保育所	16か所
幼稚園	3か所
小学校	17校
中学校	9校
高等学校	3校（うち1校は農業高校）

都会で暮らすよりこんなにお得！平戸で節約ライフを楽しもう！

統計で分かる平戸の消費額

平成23年の家計調査によると、平戸市で生活すると、なんと全国平均より1か月あたり△83,707円も安く生活することができます。

用途分類	全 国	平 戸 市	差 額
食 料	66,901	50,313	△16,588
住 居	18,872	9,005	△9,867
光熱・水道	21,954	17,846	△4,108
家具・家事用品	10,071	8,095	△1,976
被服及び履物	11,381	11,116	△265
保健医療	12,690	8,639	△4,051
交通・通信	36,508	28,021	△8,487
教 育	11,631	3,497	△8,134
教養娯楽	29,061	18,240	△10,821
その他（諸雑費・交際費）	63,887	44,475	△19,412
合 計（消費支出）	282,955	199,248	△83,707



	全 国	平戸市
世帯人員（人）	3.08	3.28
有業人員（人）	1.33	1.47
世帯主の年齢（歳）	56.8	52.9

平成23年家計調査より



宮口さん ご夫妻 (移住歴5年)

夕日が"綺麗な島

私は、漁師になりたいという夢があり長年勤めていた銀行を50歳で辞め、横浜から平戸市生月町に移住しました。平戸市の魅力としては、歴史資源や自然環境が豊富です。特に住んでいる生月町からの夕日の光景に感動する日々を過ごしています。

現在は、地域の協力もあり漁師になる夢が叶いました。また、民泊や漁業体験インストラクターといった、人との交流を大事に生活をしています。



1. 生活してみて感想は？

交通は不便ですが、魚をはじめ農水産物の食材がおいしいです。

2. 平戸に移住するにあたりアドバイスは？

大企業が少ない為、雇用環境が乏しいです。しかし、確実な夢や目標を持って移住することを薦めます。

不便なことが"逆にシンプル

友人が平戸市大島村で生活しており、その友人からの勧めで大島村に移住を決めました。大島村は離島で不便ですが、案外何とかなるものです。移住した時、小学2年生だった長男も今は中学生となりました。大島村での生活にいち早く慣れていきます。また、子育てや教育についても、不便と思うかどうかは、その家族の考え次第だと思います。今後も親子3人で何でも会話ができる家族にします。



藤本さん ご家族 (移住歴6年)



1. 大島での生活はどうですか？

離島は、大島村に限らず不便だし、不自由だと思います。しかし、その不便な分、生活がシンプルになり無駄な習慣などが解消されました。

2. 平戸で将来の夢はありますか？

定年を迎えるまで健康で働くこと。その後は、趣味である釣りを活かした漁師でもなりたいです。また、妻の夢(手話通訳)が叶うようにサポートしたいです。



岩井さん ご夫妻 (移住歴1年)

私たちに宝島でした

「定年後、最後の1マイルをどう生きるか」というのが、私たち夫婦に与えられた最後の命題でした。限られた年金で無理なく静かに暮らせること、また気候も穏やかな土地であることが最低の条件で移住地を求めました。

市役所が企画した体験ツアーに参加し、そこで「歴史ある文化とロマンの島」であること。気候が温暖で生鮮食料品が手軽に手に入ることに。特に魚介類が新鮮で安価であり、本当に私たちにとって「平戸は宝島」であることを確信し移住を決めました。



1. 移住にあたりアドバイスは？

経済的に余裕があれば問題ありません。そうでなければ身の丈にあった暮らしをするため、生活で余計なものを取り除くことをお勧めします。イメージとしては、結婚したてのころのシンプルな生活を開始できれば、何をやっても楽しく過ごすことができると思います。

2. 今後の目標は？

まずは自分の健康を保つことです。次に人のために役立つことを生きがいとして生活することです。現在は、習いはじめの観光ガイドと高齢者支援のボランティアの活動をするために必要な技術的なことを身につけています。また、将来的には人的ネットワークを広げ、人口減少と地域活性化などのサポートに貢献したいと思います。



避粉地!

スギ花粉からリフレッシュ!

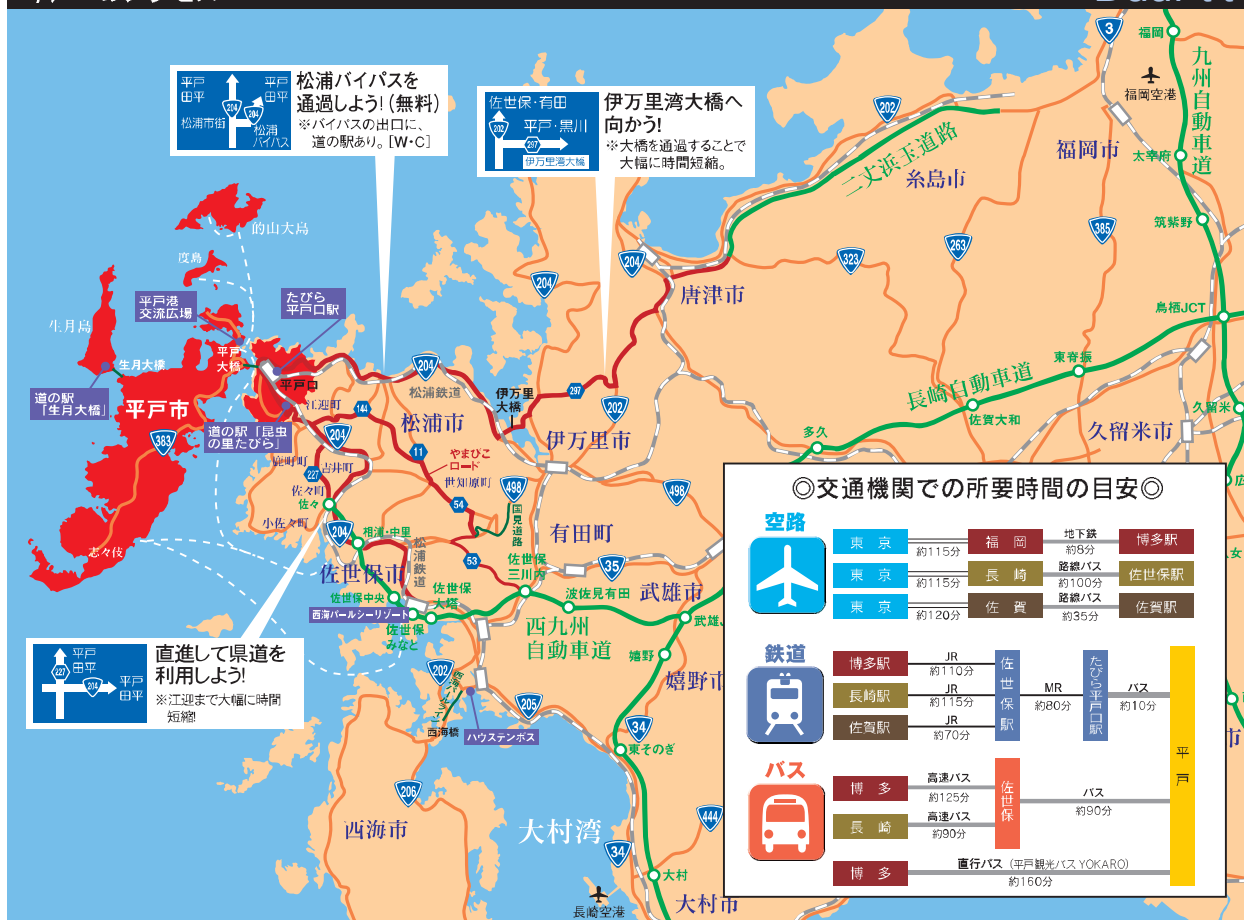
大島村

○自然・文化・歴史があふれる
大島村で、花粉症を忘れる
スローな生活!

大島村は、平戸から約10kmの
ところにある離島です。本土と
はフェリーで結ばれています。
この、大島村は、杉の木が少ない
ため、滞在中は花粉症の症状が
自然に解消され好評を頂いてい
ます。是非、大島のスギ花粉が
少ないきれいな空気で、花粉症
であることを忘れるような生活
してみてください。

平戸へのアクセス

Bddftt



お問合せ先

平戸市役所 企画課

<http://www.city.hirado.nagasaki.jp/>

〒859-5192 長崎県平戸市岩の上町1508-3

Eメールアドレス seisakukikaku@city.hirado.lg.jp

FACEBOOKアドレス <http://ja-jp.facebook.com/hiradocity>

mixi (ミクシィ) 平戸市役所 Twitter Username HIRADOCity